



ロボット手術センターを新設いたしました

2022年1月より最新のダビンチXサージカルシステムを用いたロボット支援手術を開始し、同年にはダビンチ利用可能手術室も増室し、火曜日から金曜日のいずれでもダビンチ手術ができるようになりました。2024年6月までに134件のダビンチ手術(前立腺がん97例、腎臓がん23例、尿路上皮がん14例)をおこなっております。

泌尿器科では、悪性度の高いがんに対しては手術までの待期期間を可能な限り短くする、進行の緩やかな悪性度の低いがんに対しては患者さんの仕事や生活のスケジュールに合わせて手術日を決定する、など臨機応変に対応しています。泌尿器ロボット支援手術プロクター認定制度認定取得者*

が、いずれの手術にも執刀等に深く関わり、高精度で身体への負担が少ない手術を一人でも多くの地域の方々へ提供できるよう丁寧な手術をおこなっています。

※泌尿器ロボット支援手術プロクター認定制度認定取得者とは、日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会より標準的な技量を取得し、他者によるロボット支援手術を円滑且つ安全に指導できるプロクター(手術指導医)として認定された者のことです。



PL病院泌尿器科ロボット手術の特徴

- ①術後の生活の質を落とさず、早期の社会復帰につなげています(前立腺全摘術をうけられた方の多くは、術後7日目に退院されています)。
- ②術前・術後フォローアップ体制の充実
毎週月曜日の午後にはロボット手術に関する外来(予約制)を実施しております。手術に耐えられる身体の状態であるのか?ロボット手術をおこなうにあたり問題となる他の病気はないか?術前検査、他の診療科との連携の後に患者さん一人ひとりの状態に合わせて手術計画を策定しています。



ロボット手術に関するお問い合わせ：泌尿器科外来 TEL：0721-24-3100(代表)